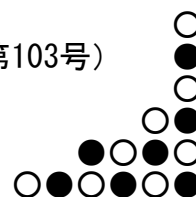


げんけん マンスリーレポート No. 2021-12 (第103号)

発信元 : 東京都市大学 原子力研究所
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日 : 2021/12/3



こんにちは。原子力研究所です。

11月5日にハイブリッド方式にて開催されました「第4回 都市大研究プレゼンコンテスト (4th TCU R-PresCo)」で原研の研究室からの発表が優秀賞を受賞しましたのでご紹介します。

原研を拠点とする研究室の一つである「原子炉廃止措置工学研究室 (佐藤勇教授)」所属のM1増子元海さんが「福島第一原子力発電所の廃炉へ向けた燃料デブリの安全保管」と題して発表し、「優秀賞 (博士前期課程学生部門)」を受賞しました。おめでとうございます！

本学の重点推進研究の一つに位置づけられている研究の一部で、燃料デブリ保管時に発生する水素を低減させるために廃棄物中の白金族合金を活用することに対して水素吸蔵性能の評価結果を報告しました。

まとめでは、福島出身で原子力を学んできた者として、こうした材料研究を通じて、原子力の可能性を広げつつ福島への貢献をしたいという思いを述べていました。

【第4回 都市大研究プレゼンコンテスト (4th TCU R-PresCo) 開催案内】

<https://www.csac.tcu.ac.jp/news/2021/2021-1028-1022-12.html>

★トピックス

- ・ 研究所報【通巻47号】を発行しました。
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/syoho.html>
- ・ 利用実績データ集 (2021年4月1日時点) を更新しました。
http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/box/TCUgenken_data_20141217.pdf

★利用実績 (11月)

- ・ 放射線業務従事等登録数 ; 業務従事者 : 59名、指定従事者 : 50名
- ・ 一時立入者数 (のべ人数) : 37名

★主なスケジュール

11月 (実績)

- 2日 (火) 原研3研究室およびJAEA核サ研との合同発表会@オンライン
- 5日 (金) 第4回 都市大研究プレゼンコンテスト (4th TCU R-PresCo)
- 6日 (土)、7日 (日) 世田谷祭@オンライン 出展
- 6日 (土)、7日 (日) 日本原子力学会 関東・甲越支部
原子力オープンスクール出展助成@科学技術館
- 7日 (日) 受水槽の清掃 (断水)
- 8日 (月) 人材育成事業 施設見学会@JAEA大洗
- 13日 (土) 大学院共同原子力専攻 中間発表会@SC
- 13日 (土)、14日 (日) 日本原子力学会 関東・甲越支部
原子力オープンスクール出展助成@山梨県立科学館
- 16日 (火) 川崎市危機管理室 来所
- 17日 (水) 所内・管理室会議
原子力規制庁 日常検査
- 17日 (水)、18日 (木) 6研究室合同ゼミ@オンライン
- 29日 (月) 第20回若手研究者・技術者発表討論会@オンライン

原子力規制庁 日常検査

12月(予定)

1日(水) 3大学合同発表会@オンライン

7日(火) 消防設備点検

22日(水) 所内・管理室会議

※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

◆書式類のページ

<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/Format.html>

◆外部との共同研究/受託研究

<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/renkei.html>

◆原研のスタッフ紹介

<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/kanrishitsu3.html>

◆マンスリーレポートのバックナンバー

http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back_no_MR.html

【げんけんのひとびと】

日本原子力学会の地域支部である関東・甲越支部に関連するイベントが11月には多数開催されましたので紹介します。現在、この支部の企画小委員会の委員長を松浦治明 准教授が務めており、小中学生を対象とした原子力オープンスクール(OS)や若手研究者・技術者発表討論会などを企画し、実施してきました。

特に、OS活動については、ここ2年、COVID-19の影響で軒並み対面でのイベントが開催できない状況が続いてきた中で、感染対策を徹底した上で対面での開催を実現しました。

研究発表の場としての学会だけではなく、一般の方やさまざまな世代への情報発信活動としての学会活動にも積極的に取り組むことで、そうした活動を共にした研究者間の連携も促進することができていると考えています。

【日本原子力学会 関東・甲越支部】

<http://www.aesj.or.jp/shibu/kanto/index.html>

【科学技術館】<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/syoho.html>

【山梨県立科学館】<https://www.kagakukan.pref.yamanashi.jp/>

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～

東京都市大学 原子力研究所 <http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～